

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
重 点 的 取 組 3 高齢者や障がいのある人など誰もが自分らしく地域で暮らせるよう支援する

担当課名	福祉保健部 高齢介護課
予 算	01 一般会計
会 計	03 民生費
科 目	01 社会福祉費
目 目	02 老人福祉費

事業名	高齢者福祉計画等策定事業	事業開始年度	平成 年度
	第6期廿日市市介護保険事業計画策定事業	根拠法令 条例 個別計画等	介護保険法第117条

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	高齢者	市町村は、三年を一期とする介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画を定めるものと定められていることに基づき、本市の高齢者を取り巻く社会環境や地域の特性を把握し、方向性や重点施策などを明らかにする第6期廿日市市介護保険事業計画を策定する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	市民、医療・介護・福祉事業者	介護保険事業計画策定委員会を設置し、審議し、介護保険事業計画を策定する。

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）

- ・市町村は、3年を1期とする介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画を定めるものとされていることに基づき、本市の高齢者を取り巻く社会環境や地域の特性を把握し、方向性や重点施策などを明らかにする第6期廿日市市介護保険事業計画を策定した。計画期間は平成27年度から29年度まで。
- ・施設等の必要利用定員総数その他の介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み、地域支援事業の見込み等を計画した。
- ・市民や事業者からなる介護保険事業計画策定委員会を設置し、年4回の策定委員会を開催した。

【歳出】

委員報酬357,000円

旅費（費用弁償）21,520円

委託料3,218,400円

コスト情報（円）

項 目		平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越
財源内訳	直接事業費 A		3,596,920		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）		3,596,920		
	人件費（按分）B	人	0.50 人 4,287,000		
	総事業費 (A+B)		7,883,920		
単位 換算	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,182 人		
	② 市民1人当たり		67		

到達目標

活 動 及 び 成 果 指 標		単位	H25 実績値	H26 目標値	H26 実績値	H27 目標値	備考
活動 成果	策定委員会の開催	回		4	4		